

土木学会論文報告集

No. 191, 1971-7

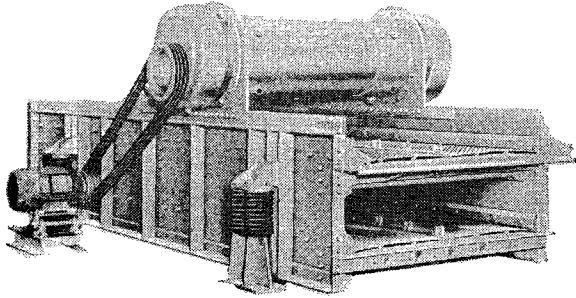
曲線桁橋の Shear lag と有効幅に関する研究	小中北	松井田	定俊	夫博行	... 1
骨組構造の大変形解析	堀齊川森	井藤原	健一郎 睦	進人 繁	... 15
2軸曲げを受ける単一山形鋼柱の強度	宇佐美	勉			... 31
確率法円体の主軸による活性汚泥法浄化水水質 の解析	奥野長晴				... 45
最短路問題としての配水管網設計法について	中島重旗				... 55
矩形沈殿池の最適水深に関する一考察	高内芝	松藤	武一郎 正定	明孝	... 67
壁面に衝突する球の仮想質量	沢本正樹				... 77
ノズル・ゼットの水平到達距離に関する研究	川上謙太郎				... 83
飽和砂層の液状化に関する実験的研究	尾古島賀	泰	勝之		... 91
アスファルトのコンシステンシーに関するレオ ジー的一考察	三山岡	瀬田	貞優	巖	...103
横材で補剛されたリブアーチの面外座屈につい て(英文)	崎波	山田	達凱	郎夫	...109
締固め Clay-Cement Mixtures における遊離石灰 の働きおよびセメントの水和反応の特徴(英文)	川柳杉	村場浦	満重精	紀正治	...117

本邦一の生産量

機械納期1カ月(標準)

近畿の

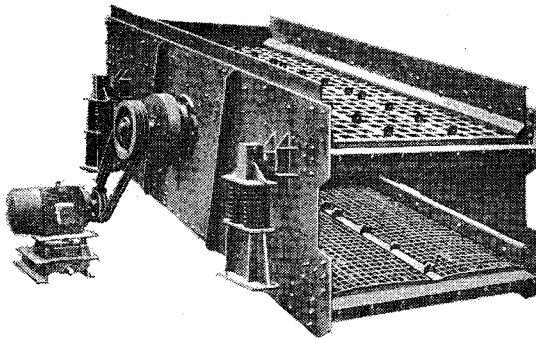
スクリーン・フィーダー



NLH型振動篩

中、小粒の篩分・洗滌・脱水・粉抜に最適

- 水平振付、直線振動
- 強大な加振力、倍加する処理量
- 著しく優れた篩分効率
- サイズ 2'×6'~7'×20'

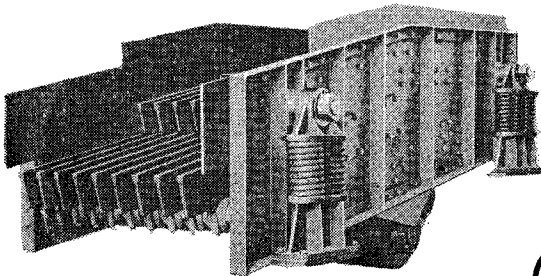


KR型振動篩

KR-X型=グリズリー型(スカルピントイプ)

KR-H型=大、中塊篩分用(リップフロー)

- 頑強な本体・酷使に耐えるパイプレーター
- 傾斜振付・滑らかな円振動
- 3'×6'~8'×24' 大型長尺機は2軸式



KPF-G型振動グリズリーフィーダー

原石の泥土除去、破砕機への定量供給に最適

- 大きい振巾、目詰り皆無
- 無段変速による適量供給
- グリズリーの開き目可変、1本づつの取替可能
- 3'×10'~6'×16' 傾斜振付、直線振動



通産省指定合理化モデル工場

豊富な機械の中からご使用目的に最適の機種をお選び下さい。

篩分に関するご相談は豊富な経験と資料を持つ近畿工業をご利用下さい。

株式会社 **キンキ**

本社営業所 大阪市東区高麗橋2-55 東栄ビル (06)231-9736(代)
東京営業所 東京都中央区八重洲3-1 大久保ビル (03)273-6057(代)
加古川営業所 兵庫県加古川市平岡町一色105 (0794)35-1551(代)

近畿工業株式会社

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 191, July 1971

C O N T E N T S

- Study on Shear Lag and Effective Width of Curved Girder Bridges
By Sadao Komatsu, Hiroshi Nakai and Toshiyuki Kitada 1
- Large Deformation Analysis of Framed Structures
By Kenichiro Horii, Susumu Saito, Mutsuto Kawahara and Shigeru Mori 15
- On the Strength of Restrained Single-Angle Columns Under Biaxial Bending
By Tsutomu Usami and T.V. Garambos 31
- Principle Axis Analysis of Activated Sludge Process Effluent
By Nagaharu Okuno 45
- Improved Design of Distribution Pipenets Through Minimum Route Problems
By Shigeki Nakajima 55
- A Study on Optimal Depth of a Rectangular Settling Basin
By Takeichiro Takamatsu, Masaaki Naito and Sadataka Shiba 67
- Added-Mass of a Sphere Colliding Against the Wall
By Masaki Sawamoto 77
- Study on the Computation of Horizontal Distance of Jet Issued from Nozzle
By Kentaro Kawakami 83
- Experimental Study on Liquefaction of Saturated Sand Layer
By Masaru Ojima and Yasuyuki Koga 91
- A Rheological Consideration on the Consistency of Asphalts
By Tadashi Mise, Masaru Yamada and Iwao Oka 103
- Out-of-Plane Buckling of Solid Rib Arches Braced with Transverse Bars
By Tatsuro Sakiyama and Yoshio Namita 109
- A Function of Free Lime and Characteristics of Cement Hydration in Compacted Clay-Cement Mixtures
By Mitsunori Kawamura, Shigemasa Hasaba and Seiji Sugimura 117
-

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo
JAPAN

- 近藤和夫・小松定夫・小林敏士・井上洋里・松川昭夫：豊里大橋（斜張橋）のケーブル定着点の設計について
 田中征登・高久達将・渡部 孝・合力俊郎：橋梁生産工程における数値制御システム
 宮本 裕：斜張橋の地震応答特性に関する研究
 樽木 武・横田 漢・高橋和雄：二方向連続直交異方性矩形板の解法
 三上市蔵・松下貞義・中原 久・米沢 博：プレートガーダー斜め補剛腹板の座屈
 小松定夫・中井 博・事口寿男：曲線桁橋の自動車による動的応答と衝撃係数に関する研究
 住友 恒：都市における上水需要量の変動特性について
 玉置 修・三橋晃司・今井常雄：水平抵抗における群杭効果の研究
 中野 担：放射流れを受ける側方拘束圧密の理論
 小野一良・伊藤義男：コンクリート道床軌道に使用された軌道パッドの効果について
 島昭治郎・室達 朗：ゆるく堆積した砂質土中を走行する金属面の摩擦機構について
 川村満郎・柳場重正・杉浦精治：ベントナイトに保持されている交換性陽イオン(Na⁺, Ca⁺⁺, Ma⁺⁺)がベントナイトとセメントの相互作用におよぼす影響
 討 議：吉沢孝和著 トラスの非線型問題の数値解析への討議／討議者 堀井健一郎・川原睦人／回答者 吉沢孝和

訂正表：土木学会論文報告集第189号・1971年5月掲載論文 樫木 亨・岩田好一朗・田端竹千穂共著“造波機の性能について”に一部誤りがありましたので下記のように訂正します。

ページ	箇所	誤	正
55	左下) 右上) 式	式 (14) ………… (14)	式 (13) ………… (13)
56	左上23	示す	示す
57	左上14	図-10	図-7
”	式(14)	$\left(\frac{2\pi h}{L} \cdot \sin \frac{2\pi h}{L} - a \cdot \frac{h}{e} \cdot \left(\cos \frac{2\pi l_2}{L} - \cosh \frac{2\pi l_1}{L} \right) \right) \cdot \left(\frac{2\pi h}{L} \cdot \sinh \frac{2\pi h}{L} - a \cdot \frac{h}{e} \cdot \left(\cosh \frac{2\pi l_2}{L} - \cosh \frac{2\pi l_1}{L} \right) \right)$	$\left(\frac{2\pi h}{L} \cdot \sinh \frac{2\pi h}{L} - a \cdot \frac{h}{e} \cdot \left(\cosh \frac{2\pi l_2}{L} - \cosh \frac{2\pi l_1}{L} \right) \right) \cdot \left(\frac{2\pi h}{L} \cdot \sin \frac{2\pi h}{L} - a \cdot \frac{h}{e} \cdot \left(\cos \frac{2\pi l_2}{L} - \cosh \frac{2\pi l_1}{L} \right) \right)$
61	文献4)	波起6機	波起し機

土木学会論文集編集委員

○印 主査

委員長	前田 幸雄	副委員長	○久野 倍郎	委員	清水 英治	委員	○新谷 洋二
委員	青柳 幸史	委員	大河原 満	委員	水賀 堯三	委員	松井 正弘
”	青柳 征夫	”	荻原 国宏	”	須賀 康弘	”	松浦 元彦
”	○伊藤 尚治	”	加来 照俊	”	鈴木 孝二	”	伯宮 元明
”	池田 尚治	”	柿崎 博雄	”	高尾 孝二	”	○室田 康男
”	石橋 龍雄	”	川口 昌宏	”	高木 不晴	”	森野 亮宏
”	茨木 誠一	”	金子 光美	”	高松 史夫	”	安山 正幸
”	稻葉 正敬	”	工藤 和男	”	土岐 英夫	”	山内 豊聡
”	稻岡 正美	”	倉島 取敏	”	中村 良夫	”	安山 信雄
”	岩崎 敏男	”	小村 敏夫	”	中山 紀夫	”	安田 正幸
”	○岩間 滋	”	池田 敬一	”	長坂 普美	”	山内 龍之進
”	速田 良喜	”	駒田 良一	”	長瀧 重義	”	吉中 裕
”	宇井 純	”	沢口 正俊	”	永井 靖郎	”	吉田 明
”	上田 基章	”	佐藤 敦久	”	波木 守夫	”	和田 啓行
”	小川 裕章	”	斉田 登博	”	波田 凱之	”	
”	岡村 甫	”	椎貝 博美	”	成田 信之	”	

土木学会論文報告集 No. 191

定価 300 円 (〒 20 円)

昭和 46 年 7 月 15 日 印刷

昭和 46 年 7 月 20 日 発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団法人 土木学会専務理事 羽田 巖

発行所 社団法人 土木学会 郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 振替 東京 16826番

電話 (03) 351-5138